

令和6年11月21日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 唐澤 由江

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察 テーマ	伊北議員研修会
研修・視察実施場 所	南箕輪村民センター、信州大芝高原みんなの森
研修・視察の期間	令和6年11月19日
研修・視察の成果 等	講演 大芝高原の森づくりについて 多様性のある森づくりの取組み 講師 元神奈川県森林技術職、バス間違いで移住。地域 おこし協力隊 杉本健輔 人と森の話、森を作る．つなぐ、使う 大芝の森は草地だった。1900年から木材生産へ。 1970年代林業衰退。2000年環境林へ衰退。20 06年「セラピーロード」認定。豊かな森にした。 アカマツの森だけでない豊かな生態系、300種類以上 の植物が自生、さまざまな昆虫・小動物、鳥類も生息日 本リスやオオタカなども。 アカマツの現状 松枯れとは 体長1ミリ足らずマツノマダラカミキリ 6年の間に250本の被害。2023年アンケートを実施。 多様性と広葉樹。①伐採ガイドライン／アカマツ伐 採時に広葉樹を残す。②天然更新の補助天然の稚樹30 種類約1500本を保残、購入苗3種類役500本栗、 子なら、山桜しか売っておらず。③山引苗自生する稚樹 を苗にする。④刈払いガイドライン、自生する稚樹をむ やみに刈払わない。多様性の森。養命酒の森、15年以 上かけてほぼ植栽なし。ヤブへの理解促進が必要 みんなの森を散策しながら、素晴らしい講義を受けた。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。